

2024年5月18日 第281号 発行 嶋田住建

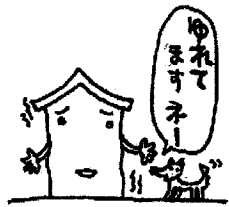
もっと住まいを快適に 住まいる通信

シリーズ リフォーム塾

耐震診断・耐震補強をお勧めします

耐震補強は、現在の家などを大地震の時に倒壊しないように補強する方法です。目に見えにくい性能向上工事であり、費用対効果が実感しにくいので、単独で耐震補強をされる方が少ないのが現状です。

最近では家族の形態の変化や経済的なことも含めて建て替えをしないので、間取りの変更や水廻りの一新といったリフォームが盛んになっています。耐震補強のみの工事を行なうのは考えにくくても、「住み易くする」リフォーム工事の時に耐震補強を一緒に行なう事で、割安で合理的に工事をする事が可能になります。



耐震診断は、大規模な地震に対する建物の安全性を評価し、補強が必要かどうかを「評点」という数値で表して判断します。そして評点1を越えるように耐震補強設計を総合的にします。

耐震基準が変わった昭和五十六年以前に建てられた住宅は、特に耐震診断と耐震補強をお勧めします。

この工事の時には耐震補強をご検討して下さい

●間取りの変更
間取りの変更にあわせて、壁の補

強や耐震壁設置ができます。建物全体のバランスを考えて行うと、より安全な住宅となります。

●外壁リフォーム

外部から構造用合板や筋交いの取り付け・金物などの設置が比較的簡単にできます。土台や柱などの構造体の傷み具合の点検もできます。

●内装リフォーム

クロスの張替や床の張替の時に耐震壁の新設や筋交いの補強ができます。解体工費を少なくできるのが利点です。

●水廻りリフォーム

水廻りのプランの変更にあわせて、耐力壁の追加などができます。

相変わらず？多いようです



突然家のインターホンが鳴ります。ドアを開けると若い職人さん風の人が二人立っています。一人ではなくなぜか二人です。そしてどのような用かと思うと、「お宅の屋根が曲がっている」「屋根の鉄板が浮いている」「近所で屋根工事をやっているのを見てあげましょう」と言うのが決まり文句のようです。あげくの果てに「今修理しないと雨漏りを起こして大変な事になる。建替えないといけなくなる」と考えられない事を言います。

このような場合は丁寧に断りしめて頂いて問題はありません。後で点検するとほとんど問題ありません。

オヤジ日記

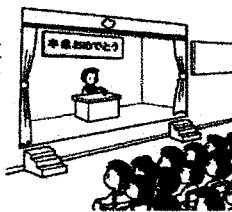
母校が無くなるようです

オヤジは中学一年の時に東金市に引っ越してきました。

その前は九十九里町片貝の北の下に住んでいました。通った小学校は思い出がいっぱい詰まっている片貝小学校です。その片貝小学校が四年後に廃校になるそうです。

昨年は創立百五十周年を迎えたので、非常に残念です。オヤジが通っていた時代は、一学年に六クラスもあって、一クラスに約五十人いた記憶があります。当時の校舎は木造で味がありましたが、校舎と講堂を囲った庭に噴水が有ったのをよく覚えてます。

東金市もそうですが九十九里町も少子化は深刻な問題です。廃校は本当に残念です。



当店のお客様をご紹介いたします

大網白里市M様
和室リフォーム
工事費▼五十万円

九十九里町N様
キッチンリフォーム
工事費▼百五十万円

東金市T様
塗替他
工事費▼百四十万円



ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

http://shimadajuken.com



おかげさまで地元で39年

リフォーム&リノベーションshop

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-2)第50519号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~21:00